内部仕様書

○概要

本ゲームは、プレイヤーが 7 列の場札を操作し、昇順かつ同一柄ですべてのカードを組札へ移動することを目指す。カードは、場札上で赤黒交互かつ降順に重ねて移動でき、山札からカードを引いたり、組札への移動を行ったりしてすべてのカードを組札に集めるとゲームクリアとなる。

○モジュール関連図

・メインモジュール

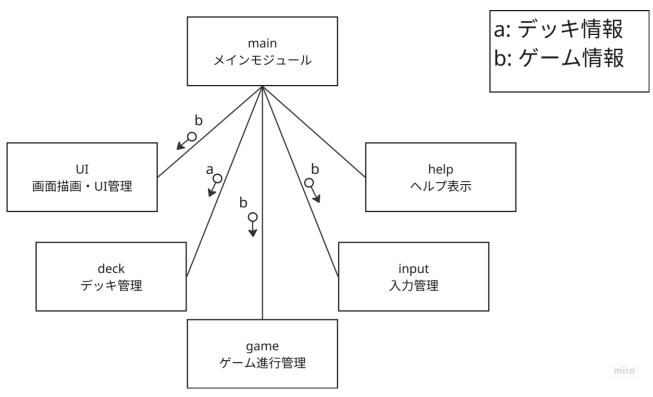


図 1. メインモジュールのモジュール関連図

· 画面描画·UI 管理

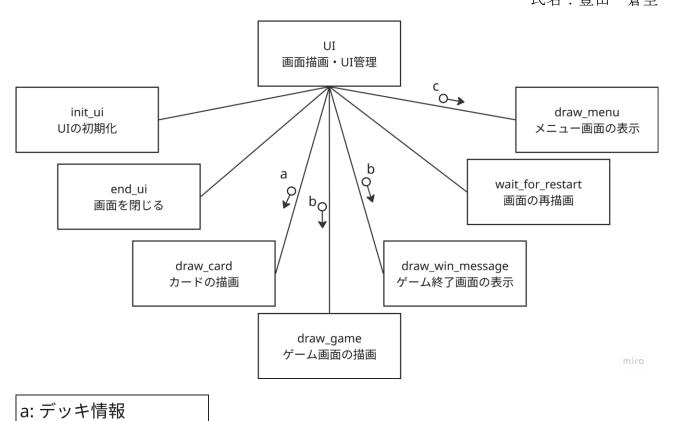


図 2. 画面描画・UI 管理のモジュール関連図

・デッキ管理

b: ゲーム情報 c: 項目番号

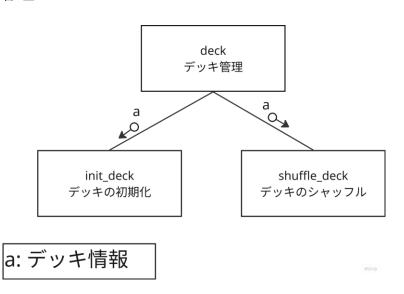
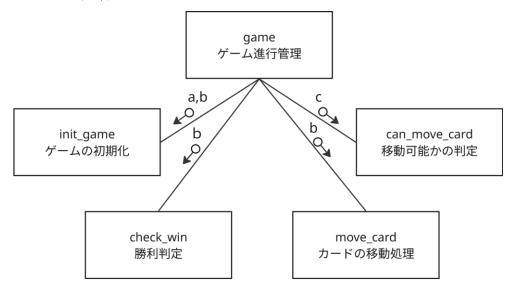


図3. デッキ管理のモジュール関連図

miro

・ゲーム進行管理



a: デッキ情報

b: ゲーム情報

c: カード情報

図 4. ゲーム進行管理のモジュール関連図

• 入力管理

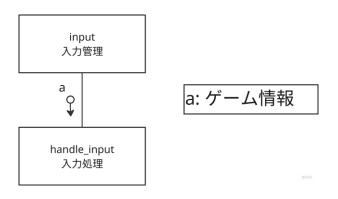


図 5. 入力管理のモジュール関連図

・ヘルプ表示



図 6. ヘルプ表示のモジュール関連図

○モジュールの流れ図

・メインモジュール

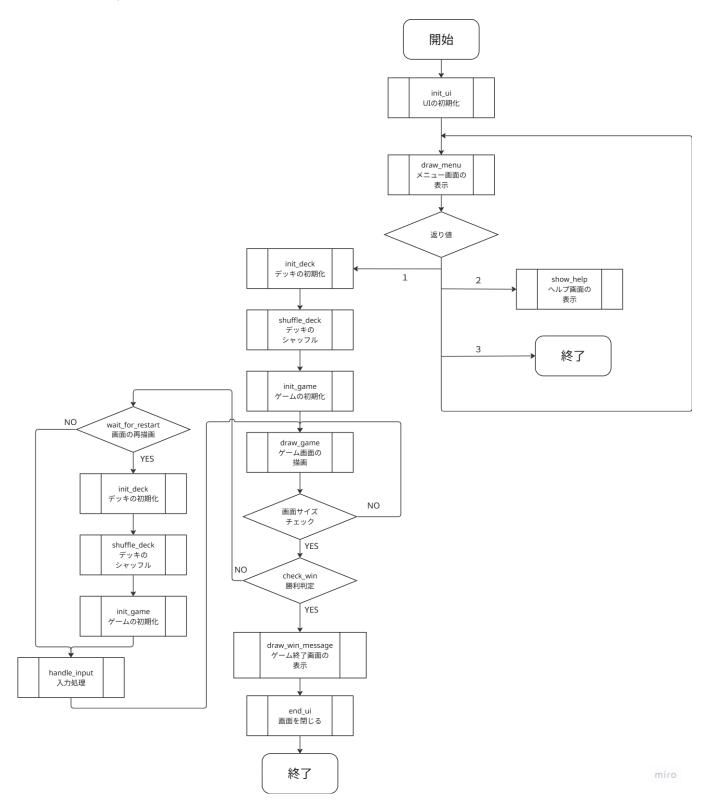


図 7. メインモジュールのモジュールの流れ図

・入力管理モジュール

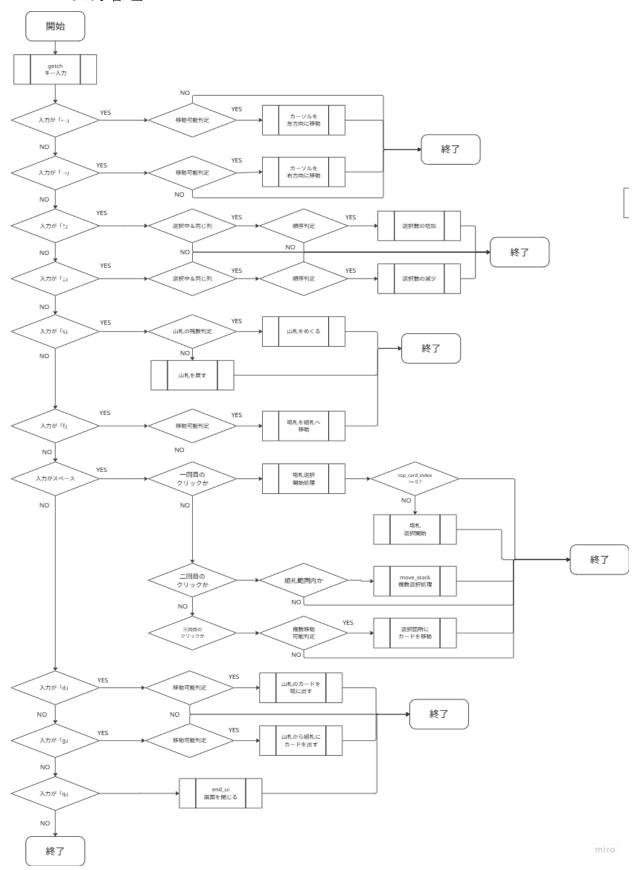


図 8. 入力管理モジュールのモジュールの流れ図

○関数一覧表

・メインモジュール

関数名	main		
引数	なし	戻り値	0
概要	プログラムの統括		
処置内容	UI初期化、メインメニュー	·表示、ゲーム開始、ゲーム処理、UI終了	7

· 画面描画·UI 管理

関数名	init_ui		
引数	なし	戻り値	なし
概要	表示画面の初期化		
処置内容	ロケール設定、画面初期化、色設定、入力設	定	

関数名	end_ui		
引数	なし	戻り値	なし
概要	画面終了		
処置内容	画面終了		

関数名	draw_card		
引数	描画位置、カードの情報	戻り値	なし
概要	カードの描画		
処置内容	色設定、スート記号の選択、カード描画		

関数名	draw_game		
引数	ゲームの進行状況を保持する	豆 U 店	なし
	構造体へのポインタ	戻り値	
概要	ゲーム画面を描画する関数		

処置内 画面サイズのチェック、画面の初期化、山札・組札・場札の描画、カー マ ソルの表示、画面更新

関数名	draw_win_message		
引数	なし	戻り値	なし
概要	ゲームの勝利メッセージを画面中央に表示する関数		
処置内容	画面サイズの取得、	メッセージを描画、画面更新	

関数名	wait_for_restart		
引数	なし	戻り値	int
概要	ユーザー入力を待機し、	再スタートまたは終了の選択を受け	付ける関数。
処置内容	キー入力の待機、入力に	応じた変換処理	

関数名	draw_menu		
引数	なし	戻り値	int
概要	メニュー画面を描画し、ユーザーの選択を取得する関数		
処置内容	メニュー画面を描画、ユーザーの選択を取得し	処理する	

・デッキ管理

関数名	init_deck		
引数	デッキを保持する構造体へのポインタ	戻り値	なし
概要	トランプのデッキを初期化する関数		
処置内容	スートの定義、カードの初期化、インデックスの更新		

関数名	shuffle_deck		
引数	デッキを保持する構造体へのポインタ	戻り値	なし
概要	デッキ内のカードをランダムな順序に並び替える関数		

学生番号: N23057

氏名:豊田 蒼空

処置内容 乱数の初期化、シャッフルアルゴリズム、カードの入れ替え

関数名	card_str		
引数	カード情報を保持する構造体へのポイン	戻り	カードの値を表す文字
	タ	値	列
概要	カードの値を文字列形式で取得する関数		
処置内容	カードの値を文字列に変換、文字列のフォーマット		

・ゲーム進行管理

関数名	init_game		
	ゲームの状態を保持する構造体へのポイン		
引数	タ、トランプのデッキを保持する構造体へ	戻り値	なし
	のポインタ		
概要	ソリティアゲームの初期状態を設定する関数		
処置内容	ゲーム開始時にカードを適切に分配し、ゲームの準備を整える		

関数名	check_win		
引数	ゲームの状態を保持する構造体へのポインタ	戻り値	int
概要	ゲームの勝利条件をチェックする関数		
処置内容	場札の状態を確認、勝利条件の判定		

関数名	top_card_index		
	ゲームの状態を保持する構造		場札列の一番上のカードのイ
引数	体へのポインタ、場札の列番	戻り値	ンデックス。または列が空の
	号		場合は-1。
概要	指定された場札列の一番上にあるカードのインデックスを取得する関数		

処置内容 列のカードを逆順に探索

関数名	can_move_card		
2 米h	移動元のカードを保持する構造体へのポインタ	戻り値 int	
引数	移動先のカードを保持する構造体へのポインタ		
概要	カードが移動可能かどうかを判定する関数		
処置内容	空列への移動判定、色の判定、値の判定		

関数名	move_card		
引数	ゲームの状態を保持する構造体へのポインタ 移動元の場札列番号、移動先の場札列番号	戻り値	int
概要	指定された場札列間でカードを移動する関数		
処置内容	移動元と移動先のカードインデックスを取得、	移動可能判定、移	動処理

関数名	move_stack		
	ゲームの状態を保持する構造体へのポインタ		
引数	移動元の場札列番号、移動先の場札列番号 戻り値		int
	移動するカードの枚数		
概要	場札列間で複数枚のカード(スタック)を移動する関数		
処置内容	移動元と移動先のカードインデックスを取得、利	多動可能判定、移動	加理

• 入力管理

関数名	get_cursor_col		
引数	なし	戻り値	現在のカーソル位置の列番号
概要	カーソルの現在位置(列番号)を取得する関数		
処置内容	カーソル位置の取得		

関数名	get_selection		
引数	なし	戻り値	グローバル変数 selection へのポインタ
概要	現在の選択状態を保	持する構造	造体 Selection のポインタを取得する関数
処置内容	グローバル変数への	アクセス	

関数名	handle_input		
引数	ゲームの状態を保持する構	戻り値	なし
	造体へのポインタ	伏り胆	4 C
概要	ユーザーのキーボード入力を処理し、カーソル移動や選択状態の変更を		
	行う関数		
処置内容	キー入力の取得、カーソル移動、選択状態の変更		

・ヘルプ表示

関数名	show_help			
引数	なし	戻り値	なし	
概要	ゲームの操作方法やルールを説明するヘルプ画面を表示する関数			
処置内容	画面のクリア、ファイル入出力、ヘルプ内容	字の表示、画面更新	Í	

○画面設計

画面の大きさは、85*35以上とし、背景色や文字色は端末の設定に従う。



図 9. スタート画面



図 10. ゲーム画面

=== ソリティア 操作説明 === [操作方法] · ←→:カーソルを移動 ・↑↓:選択枚数を増減(複数選択時) ・SPACE:選択・確定・移動・解除 •s:山札をめくる ・d:山札のカードを場札に出す f:場札のカードを組札へ移動g:山札のカードを組札へ移動 q:ゲーム終了 [ルール] ・赤黒交互・降順で場札に積む ・空の列にはキング(K)のみ置ける ・組札はA→Kの昇順で積む すべてのカードを組札に移動できればクリア 任意のキーを押してメニューに戻る...

図 11. ヘルプ画面

図 12. 画面サイズのエラー出力画面

○データ構造設計

<入出力ファイル名>

ヘルプファイル

help.txt

<入出力ファイルの仕様>

help.txt

ゲームの操作方法とルールが記されたデータが入っている。

○エラーコード一覧

- 1. 画面サイズが 85*35 以上でないとき、ゲームを一時中断しゲーム画面 に「ゲーム画面のサイズを変更してください。」と表示する。
- 2. ヘルプファイル(help.txt)が存在しない場合、「ヘルプを表示できません」 と標準エラー出力(stderr)に出力する。

○変更履歴